

「家」を新築・リフォームされるみなさん。

きた住まいる サポートシステム をご存知ですか？

平成 28 年 10 月に北海道は「きた住まいるサポートシステム」による住宅履歴情報の保管をスタートしました。住宅を良好な資産として長期的に維持管理していくために、設計や施工など家づくりに関する住宅履歴情報を保管し、その情報は将来のリフォームや住み替えをするときに活用することができます。

例えば…

手狭になったから
2 階を増築したいけど
耐震性が不安

将来、住宅を売る時に
性能の良さを
アピールしたい

こんな時に**住宅履歴情報**が役に立ちます。



センターマスコットキャラクター
ハウリー



きた住まいる

きた住まいるサポートシステムサイト
<http://support.kita-smile.jp/>

北海道建築指導センターは

**北海道から保管機関の指定を受け、
住まいの維持管理やリフォームを
履歴情報の長期保管で支援**します。

きた住まいるサポートシステムの
保管手数料は 27,000 円(税込)
(保管期間：30 年間)

きた住まいるサポートシステムによる保管の5つのメリット

- ① 保管期間を 30 年に延長
- ② 長期優良住宅の住宅情報記録に対応
- ③ 住宅ラベリングシートが作成でき、住宅性能や特長が見える化で確認でき安心
- ④ 保管された情報はいつでも閲覧でき、将来のリフォームや住み替えをする際に活用可能
- ⑤ 住まいの記録が第三者機関((一財)北海道建築指導センター)に保管されるから安心

◆北海道建築指導センターは、北海道から、住宅履歴情報の保管機関として指定を受け、お預りします。

『きた住まいる』の制度については
「きた住まいるランド」でご案内中

きた住まいるランドサイト
<http://www.kita-smile.jp/>

住宅ラベリングシートにより、 住宅性能の「見える化」で安心



我が家の基本性能や特長を、
住宅ラベリングシートにより確
認できます。

住宅ラベリングシートの一部は、
きた住まいるメンバーの実績と
して Web で閲覧することがで
き、住宅事業者選びの参考にで
きます。

自分が建てた家の性能が
客観的に見れたり、
きた住まいるメンバーが
どんな家づくりをしている
のかわかるんだね



住宅履歴の保管で、 リフォームや住み替えに活用

きた住まいるサポートシステムにより、設計や施工など家づくりに関する住
宅履歴情報が保管されます。保管された情報はいつでも閲覧することが
でき、将来のリフォームや住み替えをする際に活用することができます。

家づくりの
履歴が残るから、
リフォームや住み替えの時も
便利で安心

